



野間口裕子氏（福岡県大牟田市 社会保険大牟田天領病院）撮影

◆ エッセイ 〈カラー 1ページ〉

瀬戸内情景⑳〈最終回〉

槇野博史（医師）

牛窓の夜明け〔岡山県瀬戸内市牛窓〕

◆ 毎号違ったテーマで、巻頭特集をお届けします。〈カラー 14ページ〉

特 集

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館編

鳥居龍蔵 一探求・冒険・挑戦の生涯―

鳥居龍蔵は徳島県出身の人類学・考古学・民族学の研究者。日本国内をはじめ、台湾、中国西南部等を家族とともに調査・研究し、独自の日本人起源論を展開しました。今回は、明治から昭和にかけて活躍した彼の偉業を紹介します。

◆ 全国の特徴ある病院・医院を取材してご紹介しています。〈カラー 5ページ〉

ちょっと拝見368

医療法人新産健会（北海道・札幌市）

予防医療を通じて病気にならない世界を目指す

◆ 長年輸液に関わる仕事に携わってきた筆者が、「輸液の歴史」についてまとめました。〈カラー 5ページ〉

輸液の歴史

佐藤英喜

（株式会社大塚製薬工場 元社員）

VII-1. TPNの開発

◆ 読者の皆様が“夢中”になっていることを写真と共にご紹介！ 皆様の発表やまとめの場としてもご利用ください。〈カラー 4ページ〉

我 夢中人 237

大澤寛寿（大澤内科医院 院長） KANの軌跡

◆ そもそも在宅医療は何を目指すのか？ 老後誰もが直面するであろう食の問題に医療従事者はどう取り組むべきか？ 専門家の提言です。〈カラー 4ページ〉

待ったなし！ 在宅医療の食支援 ⑥

井村龍磨

（医療法人悠明会 理事長）

地域に深く根ざした在宅診療の現場から：

藤村真依

（在宅支援いむらクリニック 管理栄養士）

最期まで支えるかかりつけ医と管理栄養士の役割

◆ 日本各地のさまざまな図書館を紹介します。デジタル時代の図書館の役割や在り方について改めて考えてみませんか？ 〈カラー 4ページ〉

図書館を巡る旅 第15回

赤堀公子

小千谷市 ひと・まち・文化共創拠点 ホントカ。〔新潟県〕

◆ 古典文学の扉を開けてみませんか？ 〈カラー 2ページ〉

日本一わかりやすい古典文学 ③⑩ 終回

中村義裕

江戸から明治へ ～古典と近代のはざま～

◆ 読者の皆様が愛するペットを写真と共にご紹介します。犬・猫以外も大歓迎です。 〈カラー 2ページ〉

MY FAMILY No.18

奥野博子

（医療法人社団 奥野皮膚科医院 院長）

“私の癒やし”

◆ 大塚国際美術館に展示している作品の中から、画家の得意とするモチーフを毎回取り上げ、その代表作に触れます。インサイドストーリーをお楽しみください。〈カラー 4ページ〉

名画・時空の旅

磯辺 勝

シリーズ〈モチーフ〉第78回 ルソー式風景人物画

◆ 以前連載した各地の銘菓・名菓に続き、今回は地元に根付いて製造され続ける加工食品について、風景写真とともに紹介します。〈カラー 4ページ〉

みやげ話Ⅱ 第24回

高見澤秀幸

ゆずこしょう・かぼすこしょう 大分県

◆ 歴史に名を残す2人の人物・団体の対立についてのエピソードをご紹介します。〈カラー 4ページ〉

新・ライバルの日本史 ⑤⑤

佐藤理一

遠山景元 vs 水野忠邦 改革での対立と互いの言い分

◆ 大正5年、軍を辞した森鷗外。彼が自宅・観潮楼で過ごす新たな日々を小説で描きます。〈カラー 5ページ〉

団子坂の先生・森鷗外―観潮楼の日々

山崎光夫

第四話 散歩と青年（下）

◆ ロックの歴史を語る時、外せない名アルバムがある。ご自身もロックミュージシャンであるサエキけんぞう氏が紹介。〈カラー 2ページ〉

20世紀ロック名盤メモリーズ Vol.5

サエキけんぞう

（歯科医師）

スリラー マイケル・ジャクソン

◆ 表紙写真は、読者の皆様からの応募作品です。「ポートレート」「働く人」「人物のいる風景・情景」。カラープリントか画像データで。表紙に選ばれると賞金30,000円。入賞6作品は賞金5,000円。

Best Selection
表紙写真コンクール

入選作品発表

選評：北野 謙（写真家）